

九州・久留米特別演奏会

Ninapharm
JAPON

俊友会

株式会社ニナファームジャパン特別協賛

俊友会管弦楽団創立40周年に向けて

俊友会 Shunyukai Symphony Orchestra 管弦楽団

2021.

10/10 日

開場 13:30 / 開演 14:00

久留米シティプラザ

久留米シティプラザ
「ザ・グランドホール」

〒830-0051 福岡県久留米市六ツ門町5-1

全席自由席 2,000円 ※本公演の中心メンバーが演奏いたします。

チケット取り扱い：石橋文化センター 電話予約 0942-36-3680

俊友会管弦楽団事務局

指揮：俊友会音楽本部

協力：ロイヤルチェンバーオーケストラ

九州フィルハーモニーオーケストラ

九州フィルハーモニー会

特別協賛：株式会社ニナファームジャパン

お問い合わせ：俊友会管弦楽団事務局 0942-3955-4472

Conductor
Kazuhisa Yamashita
Director

Soprano
Mitsuki Sakai

指揮：山下 一史

ソプラノ独唱：石田 実和

バリトン独唱：岡元 敦司

ヴァイオリン独奏：近藤 薫

管弦楽：俊友会管弦楽団

Violin
Kaoru Endo

ドビュッシー

《海—3つの交響的スケッチ》

Debussy: "La mer - Trois esquisses symphoniques"

メンデルスゾーン

ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64

Mendelssohn: "Concerto for Violin and Orchestra, op.64"

モーツァルト

歌劇《ドン・ジョヴァンニ》より

歌劇《後宮からの誘拐》より

Mozart: "Opera", "Don Giovanni", "Opera", "Le Nozze di Figaro"

※本公演、楽団員個人による演奏はすべて無償で参加いたします。

※本公演、楽団員個人による演奏はすべて無償で参加いたします。また、本公演の収益の一部は、久留米市立音楽ホールを運営する久留米市立音楽ホールに寄付いたします。



指揮 山下 一史

Kazufumi Konashita, conductor

1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年デンマークで開かれたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月からカラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントを務め、以後、デンマーク放送交響楽団などを指揮。着実にヨーロッパでの実績を重ね、1993年から1998年までヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。日本国内では1988年NHK交響楽団を指揮してデビュー、以後国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンスバル・ゲスト・コンダクター(1991年～1993年)、九州交響楽団の常任指揮者(1996年～1999年)を歴任。2006年4月からは仙台フィルハーモニー交響楽団より指揮者として選ばれる。2016年4月より千葉交響楽団(旧ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉)音楽監督に就任。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。



ソプラノ 石田 実和

Misu Ishida, soprano

国立音楽大学声楽科卒業後、メトロポリタン歌劇場専属歌手・放G・チャンネルに見いだされ渡伊。超絶技巧を要する曲を得意とする。バッパが断る聖トーマス教会での演奏を最後に帰国。18世紀における歌唱習熟の研究をライフワークとし、国内未発表の楽譜・書籍の研究・演奏を行っている。Italia Centoro Studi Farnesini、日本音楽教育学会、日本音楽表現学会、日本音楽表現学会、学校心理士各会員。北翔大学非常勤講師を経て、現小田原短期大学特任講師、学校心理士。



バリトン 岡元 敦司

Atsushi Okamoto, baritone

国立音楽大学音楽卒業、東京芸術大学大学院修士課程修了。皇居内苑華楽堂演奏会出演。矢野郁實、NTTドコモ賞、P・アルパネーレ国際声楽コンクール特別好演賞、バーゼンドルファー国際音楽コンクール第2位、第22回バイエムスコンクール第1位、第2回南阿日本歌曲コンクール第2位、平成23年文化庁新進芸術家海外研修生、北海道二期生会員、北海道教育大学、札幌大谷大学各非常勤講師、北翔大学教育文化学部教育学科音楽コース専任講師。



ヴァイオリン 近藤 薫

Kazuo Kinoshita, violinist

東京芸術大学を、アカンサス賞を受賞して卒業後、同大学院修士課程修了。国内の主要オーケストラで客演コンサートマスターを務め、2015年4月から東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターに就任。これまでに水野佐知恵、岡山薫、松原剛也、ヴェルワグング・マルシュナー、柳野義雄の各氏に師事。東京フィルハーモニー交響楽団創設時のコンサートマスター近藤富雄は祖父で、三世に渡ってヴァイオリニストという音楽家の家系に育つ。愛知出身。2021年3月東京大学先端科学技術研究センター特任教授に就任。

管弦楽 俊友会管弦楽団

Shunyukai Symphony Orchestra

俊友会管弦楽団は1983年に結成され、2012年1月のバレエ公演まで一貫して故・塚本俊作の「音楽にはプロもアマもない」の精神の下で、研鑽を積り続けてきた。結成以来、6回分の定期演奏会に加え、9回の特別演奏会やウィーン楽友協会大ホールでの記念公演などの活動を展開している。今上陛下が皇太子時代に名誉団員として、当団の定期演奏会に6回出演されている。マラー(千人の交響曲)、シューベルト(グロの歌)、メシアントランガリタ交響曲)等、普及アマチュアオーケストラで演奏する機会の少ない大曲に挑戦していることに加え、シューマンの歌劇(ゲノヴェーヴァ)全曲を演奏会形式で日本初演している。2007年からは日本バレエ協会関東支部神奈川ブロックの自主公演に参加し、チャイコフスキーの(眠りの森の美女(白鳥の湖))くくるみ割り人形)をはじめ、プロコフィエフの(シンデレラ)等、全幕の演奏を担当。演出・振付の顔先方からの信頼を得ている。2017年11月特別演奏会・札幌公演を実現。2019年5月にはトヨタコミュニティコンサートin東京として俊友会管弦楽団特別公演 牧阿佐美バレエ団『ロメオとジュリエット』全幕公演を企画・実施している。公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟加盟団体。

ご来場の皆さまへ(感染防止対策協力をお願い)

- ・感染防止対策の実施により入場時間がかかることが予想されますので、お時間に余裕をもってご来場ください。
- ・入場時には手指のアルコール消毒および体温測定にご協力ください。37.5℃以上の熱がある方はご入場をご遠慮いただきますので大変。高熱のような症状、体調に不安がある場合は、ご来場をお控えください。
- ・チケットは、感染拡大防止に併せて遠隔提供のみ、氏名・連絡先電話番号・お座りになった席番号をご記入ください。会場内に回収いたします。また、プログラム等は平置きしておりますので、ご自身でお持ちください。
- ・場内では必ずマスクを着用し、会場中およびロビー、トイレなどでのご挨拶もご遠慮ください。
- ・出演者への花束・プレゼント受付は停止いたします。また終演後の出演者との記念写真は場内にはお控えください。
- ・パソコン、スマートフォン、カメラ、ビデオカメラはご持参できません。飲料水等はご持参ください。



なお、状況によってはやむを得ず変更等が生じる場合がございます。
最新情報につきましては、ホームページのお知らせをご確認ください。 <https://shunyukai.jp/>